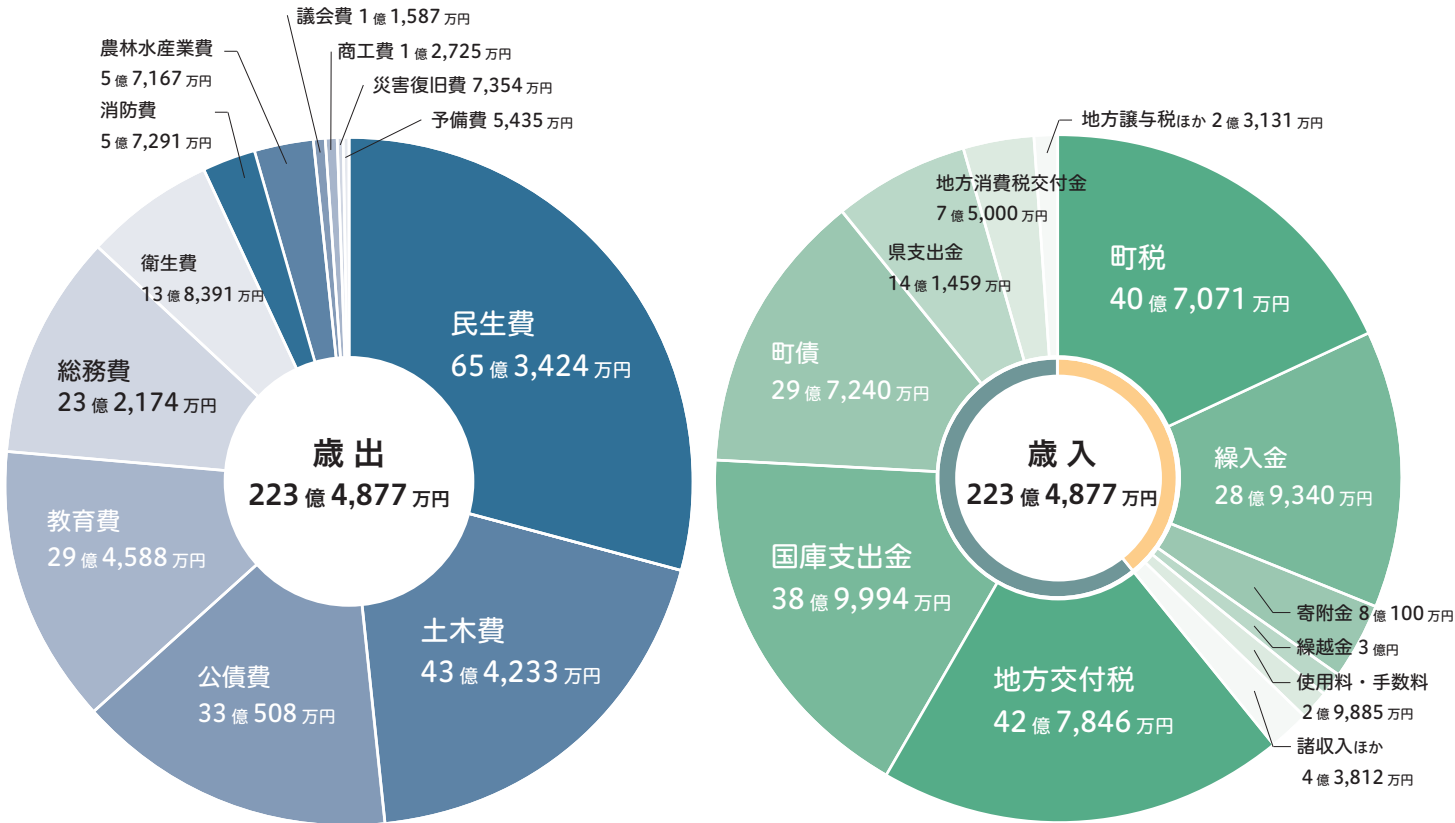


一般会計予算の内訳

令和7年度の一般会計予算額は、
223億4,877万円（前年度比5.6%増）



■自主財源(39.4%) 88億207万円
■依存財源(60.6%) 135億4,670万円

全会計の当初予算額

会計区分		予算額	対前年度比較
一般会計		223億4,877万円	11億7,973万円
特別会計	国民健康保険	35億7,144万円	△1億3,908万円
	後期高齢者医療	6億629万円	1,725万円
	介護保険	34億4,735万円	334万円
	産業団地	1,846万円	1,346万円
	小計	76億4,354万円	△1億503万円
水道事業		13億3,302万円	△2億223万円
下水道事業		32億9,182万円	△2,027万円
合計		346億1,715万円	8億5,220万円

益城町の 新年度予算

令和7年度の一般会計・特別会計・水道事業会計・下水道事業会計の予算が、3月の町議会定例会で認定されました。

町の1年間のお金の使い方を、主要な取り組みを中心に伝えします。

企画財政課 財政係 ☎ 286-3223

令和7年度に行われる主な事業

街路事業(東西線ほか)

11億6,700万円

都市計画道路4路線の整備を進めます。令和13年度までの完成を目指します。



潮井自然公園整備事業

2億6,766万円

潮井自然公園の芝生広場、トイレ、園路や歩道橋などの整備を進めます。



学校用タブレット端末更新

2億8,281万円

町内小・中学校で使用するタブレット端末を更新します。



益城中学校増築工事

6億4,080万円

生徒数の増加に備え、9教室分増築します。



都市防災総合推進事業

1億8,000万円

避難所等への耐震性貯水槽設置など、防災のための整備を進めます。



その他には…

- ・木山仮設団地跡地開発事業
- ・木山城趾公園整備事業
- ・広安町民グラウンド整備事業
- ・広安西小図書館・トイレ改修
- ・都市地域交通戦略推進事業(駐輪場)
- ・私立保育所運営補助事業
- ・布田川断層帯整備事業(谷川・堂園)
- ・寺迫橋広場整備事業 など

用語説明

歳入
■自主財源
町が自ら確保できるお金(町税、使用料・手数料など)
■依存財源
国や県から配分されるお金
■繰入金
町の貯金(基金)や特別会計から繰り入れたお金
■地方交付税
全国どこでも一定水準の行政サービスを提供できるよう、国が各自治体の財政力に応じて配分するお金
■町債
町の借金。長期間利用される施設の建設などのために、国や金融機関から借り入れるお金
■地方消費税交付金
県が徴収した地方消費税のうち、県内の自治体に配分する分
■地方譲与税
国が徴収した税金の一部を、地方自治体に配分する分

歳出
■民生費
高齢者や障がい者、子どもの福祉サービスに使われるお金
■土木費
道路、橋、公園、宅地の整備や土地区画整理事業など、まちづくりに使われるお金
■公債費
借金(町債)の返済に充てるお金
■教育費
学校、公民館、図書館、体育館などの教育施設の整備や運営に使われるお金
■総務費
選挙、総合計画の策定、町の財産管理、税金の徴収など、町の行政運営全般に使われるお金